

- 問1 南アフリカ共和国のケープタウンは、イタリアのローマと同じく地中海性気候に属しています。ケープタウンにおける降水量の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 西岸海洋性気候の影響を受け、10月頃に最も降水量が多くなる。
 2. 赤道に近いため、年間を通じてスコールのような激しい雨が降る。
 3. 南半球に位置するため、1月頃に降水量が最も多くなる。
 4. 南半球に位置するため、7月頃に冬の雨季を迎える。
- 問2 発展途上国に見られる「富士山型」の人口ピラミッドから「つりがね型」へと変化する過程で、その国に起きている変化の説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 急速な少子高齢化が進行し、年少人口の割合が著しく減少して将来の労働力不足が急激に深刻化した。
 2. 出生率が極めて高く維持されたまま、医療の進歩によって全世代の死亡率が一律に低下した。
 3. 医療技術の発達や生活水準の向上により死亡率が下がるとともに、少子化などの影響で出生率も低下し、人口増加が安定した。
 4. 産業の発展に伴い生産年齢人口の割合が増加する一方で、衛生環境の悪化により死亡率が急上昇した。
- 問3 工場や自動車から排出される硫黄酸化物や窒素酸化物が大気中で変化し、強い酸性を示す雨となって降る現象を何といいますか。この現象は、ヨーロッパなどで森林を枯死させたり、湖沼の魚が息できなくなったりする深刻な環境被害を引き起こしています。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. オゾン層の破壊
 2. 砂漠化
 3. 酸性雨
 4. 地球温暖化
- 問4 南アメリカ大陸のブラジル南部にある都市の統計によると、月平均気温が低い月で約15度、高い月で約25度となり、月間降水量も100mm未満の時期から300mmに達する時期まで大きく変動します。このような、一年を通して気温や降水量の変化が比較的大きく、季節による移り変わりが見られる気候帯を何といいますか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 寒帯
 2. 乾燥帯
 3. 温帯
 4. 熱帯
- 問5 近年、日本の大学の食堂では、バングラデシュやインドネシア、アフガニスタンなどからの留学生に対応するため、特定の宗教の戒律に従って調理された食事を提供しています。アルコールや豚肉の摂取を禁じるなどの厳しいルールに基づき、イスラム教徒が食べることが許されている食品や料理を何と呼びますか。 (2021年 島根県公立入試 類似)
1. ファストフード
 2. ベジタリアンフード
 3. ハラルフード
 4. 精進料理
- 問6 世界の宗教の分布について述べた文のうち、イスラム教の地理的な広がりの特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 西アジアで誕生し、現在は南アジアのインドを中心に信仰されている。
 2. 東南アジアから中央アジアを経て、北アフリカまで陸路のみで普及した。
 3. 西アジアから北アフリカ、中央アジア、そして東南アジアまで広く信仰されている。
 4. 北アフリカから西アジアにかけて分布しているが、東南アジアには普及していない。
- 問7 1989年と2008年にそれぞれ撮影された山岳地帯の状況を比較すると、かつて山肌を広く覆っていた白い領域が、約20年間のうちに明らかに減少していることが確認されました。この変化をもたらした直接的な背景として最も適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. オゾン層の破壊による有害な紫外線の遮断
 2. 温室効果ガスの排出増加による地球全体の平均気温の上昇
 3. 高緯度地域における年間降雪量の急激な増加
 4. 酸性雨の影響による高山植物の枯死と土壌の流出
- 問8 世界の諸地域の気候を調べた資料において、ある都市の統計は「最も暑い月の平均気温が20度弱、最も寒い月の平均気温が5度程度であり、降水量は一年を通して各月50mm前後で大きな変化がない」というものでした。この統計に該当する気候区の特徴として正しいものを選びなさい。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
1. 年間を通して降水量の差が少なく、夏は涼しく冬の寒さも穏やかである
 2. 夏季に極端に雨が少なく乾燥し、冬季に一定の降水が見られる
 3. 年間を通して気温が高く、一年中非常に激しい雨が降る
 4. 夏に降水が集中し、冬の気温は氷点下まで下がるほど寒冷である
- 問9 サウジアラビアなどの西アジア諸国で広く信仰されている宗教について、唯一神アッラーを信じ、聖地メッカへの礼拝や断食、豚肉を口にしないといった厳しい戒律を持つ宗教の名称を答えなさい。 (2016年 香川県公立入試 類似)
1. ヒンドゥー教
 2. イスラム教
 3. 仏教
 4. キリスト教
- 問10 北アフリカのサハラ砂漠周辺から、アラビア半島を含む西アジア（中東）にかけての広い地域において、人々の生活様式や文化に強い影響を与え、人口の大部分が信仰している宗教として最も適当なものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
1. ヒンドゥー教
 2. 仏教
 3. イスラム教
 4. キリスト教
- 問11 海流が沿岸の海水温やさんご礁の分布に与える影響に関する原理について述べた文章として、正しいものはどれですか。 (2021年 宮崎県公立入試 類似)
1. 暖流が流れる沿岸では海水温が低下するため、さんご礁の生育に適した環境になる。
 2. 寒流が流れる沿岸では海水温が低下するため、さんご礁の生育には適さない環境になる。
 3. 寒流が流れる沿岸では海水温が上昇するため、さんご礁の生育に適した環境になる。
 4. 暖流と寒流のどちらが流れても沿岸の海水温は変化せず、さんご礁の分布に影響は与えない。
- 問12 鹿児島県の種子島などの亜熱帯地域で見られる、河口付近の湿地に発達する森林の環境的な特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
1. 高緯度の冷帯地域において、広い範囲にわたって針葉樹が密生する
 2. 潮の満ち引きによって海水が入り込む汽水域の泥湿地に形成される
 3. 標高が高い山岳地帯の斜面で、冬に葉を落とす広葉樹が分布する
 4. 一年中気温が低く、降水量が少ない内陸の乾燥帯に形成される
- 問13 地中海沿岸で見られる、夏の乾燥に強いぶどうやオリーブなどを栽培し、冬には雨を利用して小麦などを育てる農業を何と呼びますか。最も適切な名称を選んでください。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 酪農
 2. ブランデーション
 3. 混合農業
 4. 地中海式農業
- 問14 多くの発展途上国に見られる人口の状態について、先進国と比較したときの特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2022年 徳島県公立入試 類似)
1. 出生率が死亡率を下回り、国全体の人口が自然減となっている状態にある。
 2. 出生率は非常に高いが、医療技術の普及によって死亡率のみが急激に低下した状態にある。
 3. 医療や衛生環境の未発達などにより、出生率と死亡率が共に高い「多産多死」の状態にある。
 4. 生活水準の向上や家族観の変化により、出生率と死亡率が共に低い「少産少死」の状態にある。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 南半球に位置するため、7月頃に冬の雨季を迎える。	地中海性気候は「冬」に降水量が増える特徴がありますが、南半球にあるケープタウンでは、北半球と季節が逆転することに注意が必要です。南半球の冬は7月頃にあたるため、この時期に降水量が増加します。一方、北半球のローマでは1月頃が冬となり、雨季を迎えます。このように、同じ気候区であっても緯度の違いによって降水が集中する月は異なります。
問2	答え 3 医療技術の発達や生活水準の向上により死亡率が下がるとともに、少子化などの影響で出生率も低下し、人口増加が安定した。	富士山型は多産多死（または多産少死）の特徴を持ちますが、社会が発達して医療や生活水準が向上すると死亡率が下がり、さらに少子化が進むことで出生率と死亡率が共に低い状態となり、つりがね型に移行して人口増加が安定します。
問3	答え 3 酸性雨	石炭や石油などの化石燃料を燃焼させる際に発生する硫黄酸化物や窒素酸化物が、大気中の水分と反応することで発生します。この現象は、大気汚染物質を放出した場所だけでなく、風によって運ばれた遠く離れた地域にも被害を及ぼすという特徴があります。
問4	答え 3 温帯	一年を通して気温が15度から25度の間で変動し、降水量にも100mm未満から300mmという幅があることは、季節による気候の変化があることを示しています。熱帯は一年中高温で気温変化が小さく、寒帯は気温が非常に低いため、このような気温の「変化」と「季節」が明確な地域は温帯に分類されます。
問5	答え 3 ハラルフード	バングラデシュやインドネシア、アフガニスタンなどは、イスラム教を信仰する人々が多数を占める国々です。イスラム教には生活全般にわたる厳しい戒律があり、食事においては豚肉を食べることやアルコールを飲むことが禁じられています。多様な文化を持つ人々が共に暮らす「多文化共生」の観点から、日本の公共施設や教育機関でも、こうした戒律に適合した「ハラルフード」の提供が広がっています。
問6	答え 3 西アジアから北アフリカ、中央アジア、そして東南アジアまで広く信仰されている。	イスラム教は、発祥の地である西アジアにとどまらず、歴史的な征服や交易を通じて北アフリカや中央アジアに拡大しました。さらに、13世紀以降は商人たちの活動によって海を渡り、東南アジア（現在のインドネシアやマレーシアなど）の島々にも深く浸透したため、アジアからアフリカにかけて非常に広い分布域を持っています。
問7	答え 2 温室効果ガスの排出増加による地球全体の平均気温の上昇	産業活動などに伴う二酸化炭素などの温室効果ガスの増加は、地球温暖化を引き起こします。その結果、1980年代以降の平均気温の上昇が顕著になり、それまで維持されていた高山の氷河が融解し、短期間のうちに視覚的に分かるほど面積が減少する事態を招いています。
問8	答え 1 年間を通して降水量の差が少なく、夏は涼しく冬の寒さも穏やかである	設問の統計データは西岸海洋性気候の特色を示しています。この気候区では、夏は高温にならず涼しく、冬も暖流の影響で緯度のわりに寒さが厳しくないため、気温の年較差が小さくなるのが大きな特徴です。また、季節による降水量の変動が少なく、一年を通して平均的に雨が降る点も、夏に乾燥する地中海性気候などとは異なる重要なポイントです。
問9	答え 2 イスラム教	西アジアから北アフリカにかけての乾燥帯の国々で多く信仰されている宗教です。信者はムスリムと呼ばれ、信仰の証として1日5回の礼拝や、ラマダーン（断食月）の実施、一生に一度のメッカ巡礼など、生活の細部にわたる宗教上の規定を守っています。
問10	答え 3 イスラム教	北アフリカから西アジアにかけての乾燥帯が広がる地域では、7世紀にアラビア半島で成立したイスラム教が広く浸透しています。この宗教は、人々の日常の礼拝や食習慣（豚肉を食べることを禁じるなど）、さらには法律や政治のあり方にも深く関わっており、この地域の文化的アイデンティティの核となっています。
問11	答え 2 寒流が流れる沿岸では海水温が低下するため、さんご礁の生育には適さない環境になる。	南極付近などの高緯度から北上する寒流は、沿岸の海水温を下げる影響を与えます。さんご礁は一定以上の高い海水温（20℃以上など）で生育するため、寒流の影響を受ける海水温の低い沿岸地域ではさんご礁が見られにくくなります。
問12	答え 2 潮の満ち引きによって海水が入り込む汽水域の泥湿地に形成される	マングローブは、熱帯・亜熱帯特有の河口や海岸の湿地という特殊な環境に適応した植物群です。海水と淡水が混ざり合う「汽水域」であることが最大の特徴であり、一般的な樹木が育ちにくい塩分の多い場所で独自の生態系を形作っています。
問13	答え 4 地中海式農業	地中海沿岸の地域では、温帯のうち「地中海性気候」と呼ばれる気候が見られます。この気候は、夏に雨が極端に少なく乾燥し、冬に比較的多くの雨が降るのが特徴です。そのため、夏には乾燥に強い樹木作物であるぶどう、オリーブ、オレンジなどを育て、冬には雨を活用して小麦などの穀物を栽培するという、気候に合わせた工夫が行われています。
問14	答え 3 医療や衛生環境の未発達などにより、出生率と死亡率が共に高い「多産多死」の状態にある。	発展途上国の多くでは、労働力の確保や乳児死亡率への不安から出生率が高い一方で、医療体制が不十分なために死亡率も高く、人口動態は「多産多死」の傾向を示します。先進国がたどってきた「少産少死」への移行の初期段階にあたります。